



令和元年度(平成31年度)地域発 元気づくり支援金 【南信州地域(3次分)】18事業が内定しました

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、南信州地域選定委員会による審査を経て、下記のとおり3次分を内定しました。

事業区分別の選定状況

(支援額 単位:千円)

事業区分	選定状況	
	件数	支援額
1 地域協働の推進	2	1,187
2 保健、医療、福祉の充実	0	0
3 教育、文化の振興	4	3,527
4 安全・安心な地域づくり	3	1,524
5 環境保全・景観形成	5	5,769
6 産業振興、雇用拡大(小計)	(2)	(2,294)
(1) 特色ある観光地づくり	1	1,157
(2) 農業の振興と農山村づくり	0	0
(3) 森林づくりと林業の振興	0	0
(4) 商業の振興	0	0
(5) その他	1	1,137
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	0
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	2	2,293
合計	18	16,594

【再掲】県全域又は地域ごとに重点的に推進するテーマ

重点テーマ区分		件数	支援額
県	信州子どもカフェの推進	1	625
	信州 ACE プロジェクトの推進	0	0
地域	広域観光の推進	0	0
	地域の特色ある産業の振興	0	0
	移住・定住、若者向けUターン就職の促進	0	0
	伝統芸能の継承	2	1,580
	地域の防災・減災対策の推進	3	1,524
	高等教育機関の知の活用	0	0
	地域交通の確保・充実	0	0
合計		6	3,729

申請者区分別の選定状況

申請者区分	件数	支援額
市町村	9	6,935
広域連合等	0	0
公共的団体 (地域づくり団体・NPO等)	9	9,659
合計	18	16,594

3次募集内定事業のポイント

- 重点テーマでは、「伝統芸能の継承」「地域の防災・減災対策の推進」の採択件数が多くなっています。
- 事業区分では、教育、文化の振興や、安全・安心な地域づくり、環境保全・景観形成の採択が多くなっています。

【参考】

- 当地域の要望状況：21件 2,175万5千円の要望がありました。
- 選定結果を踏まえ、該当団体に対し、事業ごとの採否を付した書面により通知するとともに、選定した事業については、より効果的に実施していただけるよう適切な助言をしております。

この取組は、しあわせ信州創造プラン 2.0「南信州地域計画」の地域重点政策「豊かな自然・文化と共生し、人と地域が輝く南信州」に基づくものです。

確かな暮らしが営まれる美しい信州
～学びと自治の力で拓く新時代～

しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画)推進中

世界一の健康長寿を目指す 信州 ACE(エースプロジェクト)推進中



信州 ACE (エース) プロジェクトは脳卒中等の生活習慣病予防に効果のある

Action (体を動かす) Check (健診を受ける) Eat (健康に食べる) に取り組む健康づくり県民運動の名称です。

南信州地域振興局 企画振興課

(課長) 神田 大介 (担当) 松田 陽平

電話 0265-53-0401 (直通)

0265-23-1111 (代表) 内線 2316

FAX 0265-53-0404

E-mail minamichi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

令和元年度（平成31年度） 地域発 元気づくり支援金【南信州地域（3次分）】 選定事業一覧表

2019年9月30日

No.	区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費 (千円)	うち 支援金 要望額 (千円)	支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
1	地域協働の推進	ソフト	南信州子ども応援プラットフォーム	南信州地域の子ども支援のためのネットワークづくり事業	・県、14市町村とNPO、民間団体等で構築した「南信州子ども応援プラットフォーム」のメンバーの協働により、こどもカフェや子育て支援情報を掲載したパンフレットを作成し、南信州の小中学生の家庭へ配布する。 ・こどもカフェの推進や理解促進のため、講演会を開催する。 ①パンフレット作成	782	625	625	こどもカフェ
2	地域協働の推進	ソフト	天龍村	東京2020オリンピック・パラリンピックへの木材提供を契機に天龍村の木材をPRしよう!	・バルセロナ五輪柔道金メダリストによる講演会を行うとともに、天龍村の木材や取組のPRを行う。また、これまで繋がったことのない柔道界との新たなパイプづくりを行う。 ・年度内に、柔道方面を中心として、ハンガー贈呈式を行い、村と木材のPRを行う。 ①講師謝礼、旅費	749	562	562	
3	教育、文化の振興	ソフト・ハード	高森町	東京2020巨大操り人形「モッコ」制作現場等見学会開催事業	・東京2020NIPPONフェスティバルの東北復興プログラム「巨大人形劇モッコ」の制作現場の見学会を10月から3月まで計18回開催し、人形劇の魅力や東北復興などについて説明を行う。見学会は専属スタッフと地域ボランティアの協働で行う ・南信州地域の小中学校にも参加を呼びかけ、教育ツールとして団体見学にも対応する ①講師謝礼、委託費 ②安全対策費	2,464	1,573	1,573	
4	教育、文化の振興	ソフト	下條歌舞伎保存会	下條歌舞伎の軌跡・映像アーカイブス事業	・下條歌舞伎の担い手である子どもに焦点をあてた記録映像を制作し、村ケーブルテレビや飯田市ケーブルテレビにて番組として放送するとともに、村の各種イベント等でも魅力発信ツールとして活用する ・下條歌舞伎の魅力を内外に発信するための下條歌舞伎シンポジウムと体感ツアーを開催する ①講師謝礼、映像制作	1,600	1,280	1,280	伝統芸能
5	教育、文化の振興	ハード	泰阜村	自然体験「あんじゃねの森」づくり事業	・村有林を教育目的の学友林「あんじゃねの森」の針葉樹を住民協働で伐採し、広葉樹林を植林する環境を整備する。 ・整備した森の植林や、森の多様性について考える勉強会を開催し、学習林としての構想を策定する。 ・植林は来年度行い、その後の植林の維持管理は住民主体で実施する ②伐採委託費	562	374	374	
6	教育、文化の振興	ソフト	南信州民俗芸能継承推進協議会	南信州の暮らしに息づく民俗芸能カレンダープロジェクト	・南信州地域の国県の文化財指定を受けている15の伝統芸能の祭りの開催日を記載したカレンダーを作成し、小中学校の子どものいる家庭に配布する。 ・小中学校の総合学習教材として活用するための電子書籍を制作する。また、協議会主催の子ども向けイベントにおいても、学習教材として活用する ①カレンダー制作、電子書籍制作	500	300	300	伝統芸能
7	安全・安心な地域づくり	ソフト	飯田市松尾水城区	震災に強い地域づくり	・地域の清水や一次避難所などを記した防災地図を作成し、全戸配布するとともに、使用方法について説明会を実施する ・防災対策に関する防災講座を3回実施し、整備する備品の使用方法、非常時の簡易ローソクの作成方法などを学ぶ ・区独自で要援護者台帳を作成し、災害時の技術保持者や要援護対象者を共有する仕組みを整える ①印刷費、防災用具、講師謝礼、台帳ファイル	599	479	479	防災減災
8	安全・安心な地域づくり	ソフト・ハード	阿智村	「未来に繋ぐ☆☆阿智村消防団」消防団イメージアッププロジェクト☆☆	・消防団のイメージアップ用チラシ、ポスターを作成し、小中学生の家庭などに配布する。 ・阿智祭において、来場者に消防団活動の体験やチラシ・アメニティ配布等のPRを行い消防団のイメージアップを図る。併せて団員勧誘も実施する ・消防団のイメージアップのための動画を作成し、ケーブルテレビやイベント等で放送する ①PR用物品、チラシポスター ②PR用テント	750	583	583	防災減災
9	安全・安心な地域づくり	ソフト	下條村	下條村「自助・共助力」醸成事業	・住民が持っている防災や危険地区の情報を共有して見える化した地図「地区防災マップ」を全戸配布し、各地区で地図の見方や活用方法などについての講演会を行う ・子供向けの防災教育講演会を開催し、若年層への防災教育を実施するとともに、地区防災マップについても説明を行う ①マップ印刷費	577	462	462	防災減災
10	環境保全、景観形成	ハード	千代地区まちづくり委員会	よこね田んぼ景観保全棚田改善維持事業	・棚田の給排水水路の補修工事を行い、入水時に保水され、稲刈り時に排水される棚田を整備する ・排水機能が回復することにより、稲刈りしたあとの棚田の活用が可能となるため、1月から2月にかけて、星空観察会やたき火イベントを実施し、これまで活用されてきていない冬季の棚田の魅力向上を狙う ①イベントチラシ・ポスター ②給排水路工事	3,667	2,449	2,449	
11	環境保全、景観形成	ハード	米川区	米川古道の魅力再発見プロジェクト	・遊歩道の損傷箇所の補修を行う。住民が実施できる部分は住民の手で補修し、重機等が必要な箇所は業者に委託する。 ・補修が完了した古道周辺の謂れ等を解説しながら、ガイドを行うウォーキングイベントを3月に実施する ・遊歩道の存在を内外に発信するため、千代地区ホームページに情報掲載を行う ②遊歩道補修工事	2,200	1,466	1,466	

No.	区分	ソフト・ハード	申請者	事業名	事業内容 (主な用途、①：ソフト事業、②：ハード事業)	総事業費 (千円)	うち 支援金 要望額 (千円)	支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
12	環境保全、景観形成	ハード	円満坊保存会	円満坊環境整備事業	・来場者の安全を確保するため、桜の枯れ枝の伐採を行う ・高台にある円満坊からの景観を楽しむための休憩所を設置する。設置終了後には、参加者と福与保育園児を交え「完成祝い」のセレモニーを行う ①桜伐採 ②休憩所設置	680	453	453	
13	環境保全、景観形成	ソフト	泰阜村	「里山クリーンアップ運動」実施事業	・道路清掃効率化のための作業用ブロー（大型送風機）を購入し、全19地区に貸し出す ・11月下旬から12月上旬の1日を村民全体の道路愛護活動実施日として指定し、「里山クリーンアップ運動」を実施。全村一斉の道路清掃活動を展開する ①エンジン送風機	954	716	716	
14	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	福島本村棚田委員会	福島本村棚田保全PRプロジェクト	・棚田下部のため池の機能を維持するため、蓮、レンコン畑に波板を入れて漏水、土手の補強を図る。 ・棚田のオーナー募集の看板の設置とパンフレット等の作成を行う。また、県の「信州棚田ネットワーク」に登録し、セミナー、会議にパネルや写真を作成し展示する ・景観整備としてのり面に菜の花の植栽を行う ①種代、募集看板・チラシ ②ため池補強	1,009	685	685	
15	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	阿智村	令和新時代を拓く東山道×7summitプロジェクト	・古道「東山道」を活用し、案内看板を設置するなど東山道を歴史に触れながら歩ける環境を整備する ・阿智村内の4地区を回ることでできるパンフレットマップを作成し、屋神温泉や星の観光客の横展開を促す ・阿智村近隣の7つの山をめぐるパジャマがもらえるセブンスミットの取組を発展させ、パジャマ保有者に阿智村の魅力を発信してもらう ①パンフレット印刷、パジャマ制作 ②案内看板設置	1,629	1,157	1,157	
16	その他産業振興	ソフト・ハード	豊丘村	南信州蝶鮫養殖・振興プロジェクト	・村内関係者でプロジェクトチームを結成し、先進地視察や、蝶鮫の稚魚を導入し、飼育ノウハウを共有するため飼育を共同で実施する ・蝶鮫料理の開発（特産品づくり）として、南信州地域の調理師への周知を行うと共に、チョウザメ料理コンテストを開催し、特産品化の取組を県内外へ周知する ①稚魚代、コンテスト食材費、パンフレット代、視察費 ②防鳥ネット	1,787	1,137	1,137	
17	その他地域の元気	ソフト・ハード	三穂まちづくり委員会	みほ多世代交流促進事業	・遊休農地を住民協働により整地し、野芝の植栽を実施する。野芝の隣にはウッドデッキを整備し、子どもからお年寄りまでが安心して過ごせる広場を整備する。 ・整備する広場において、多世代交流イベントや、子ども向け木質遊具作成のワークショップ、親子向けデイキャンプや山羊とのふれあいイベントを実施する ①講師謝礼 ②整地工事、野芝代	2,875	1,922	1,922	
18	その他地域の元気	ソフト	大鹿村	大鹿村応援団交流活用事業	・村に関心のある方が登録する「大鹿村ふるさと応援団」と住民との交流会やファンミーティング、フィールドワークを開催し、地域の活性化について考え取組める機会を設ける ・地域住民と応援団員が参加する講演会を開催し、住民が地域づくりや、関係人口増加や交流について考える機会を設ける ①交流会開催費、講師謝礼、チラシ、カード作成費	495	371	371	